

幼稚園・学校番号	1509413
施設名（園名等）	上ノ原幼稚園

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年少3歳児 ことり組 担任（教諭名）： 内藤 礼

1. 活動のテーマ

<テーマ> (タイトル)

栽培 ①「たべもののたね」をうえてみよう

テーマの設定理由

日頃から花や葉、実、種、木など、園内でさまざまな植物の部位に興味を持ち、遊びに取り入れている子どもたちの姿が見られるため、本テーマを設定した。花の種子、野菜の苗、球根などから植物が生長していく様子は、どの学年の子どもにとっても自然の不思議さを感じられやすく、より好奇心を持って植物に触れようとするきっかけとなることをねらいとする。屋外のため日当たりがよく水やりがしやすい、日頃から園庭で遊んでいる際に子どもの目に触れやすい、など当園の園庭環境を生かして栽培活動を行う。

2. 活動スケジュール (活動の流れ)

- ① 「たべもののたね」の観察 植える
「たね」の詳細をあえて知らせず、まずは「たね」の観察をする。触ったり、においを嗅いだり、振って音を確認したりしていた。これからの生長を楽しみにしながら植えていた。
- ② 「たね」から何の食べ物ができるかを考える
保育者の作成したドキュメンテーションをもとに、何の「たべもの」ができるかを子どもたちと予想する時間を持った。
- ③ 生長過程を楽しみながら、育てていく
毎日水やりや観察を続け、その生長過程を楽しむ。次第に実がなり、枝豆ができていることに気づき、喜ぶ姿が見られた。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した道具、環境の設定>

- ・生長後の予想ができるようなドキュメンテーション
- ・正門の近くや保育室の入口にプランターを置き、毎日生長を見ることができるようになっていた
- ・水やり遊びができる環境づくり（バケツ、じょうろの設置）

- ・活動中の子どもの姿・声、子ども同士や教諭との関わり 等を記載

- ・「たね」の観察をして、その色やにおいから何の食べ物ができるかを子どもたちなりに考えていた。
- ・ドキュメンテーションの写真と見比べて、葉の形の違いに気づく姿があった。
- ・「ここに小さい枝豆ができている」と気づく子どもの姿があった。
- ・「おうちで育てている枝豆と葉っぱが同じだから、枝豆だと思う」と自身の経験から予測するような姿も見られた。
- ・生長が進み、枝豆が出来たことがわかると、「早く大きくなってね」と水やりをする姿があった。



4. 振り返り

<振り返りによって得た、教諭の気づき>

- ・環境の工夫により、年齢の小さい子どもたちでも興味・関心を持ち続けながら栽培を楽しむことができていた。
- ・ドキュメンテーションなどの視覚教材があることで、より興味を持っている姿が見られた。
- ・「何ができるか」とあえて答えを伝えないことで、自分たちなりに予想し合うことを楽しんでいた。
- ・栽培への興味が高まっているので、今後は生長したものを使った遊びや活動を計画していきたい。